



ブロック チェーン

先端技術と金融未来



01

研修趣旨紹介



02

講師紹介



03

アジア太平洋サミット
紹介



04

日程紹介

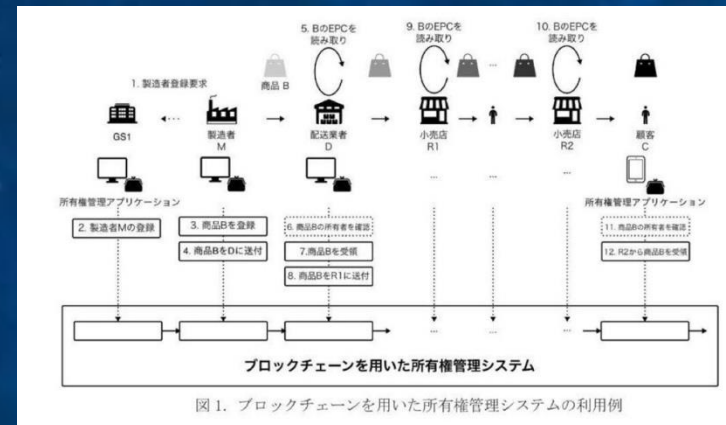


研修内容

- ブロックチェーンと仮想通貨の日本政府の政策理解。
- 日本のブロックチェーンの展望と現在の秩序
- 最新のブロックチェーンアプリケーションと開発動向
- ビッグデータ、AIとの結合と金融、保険、物流、不動産、決済及びその他産業でのブロックチェーンの応用
- 日本初の仮想通貨取引所の日本の仮想通貨の現状と今後の展開を解説。
- 第1回アジア太平洋ブロックチェーンサミットに参加



慶応義塾大学 ブロックチェーンプロジェクト

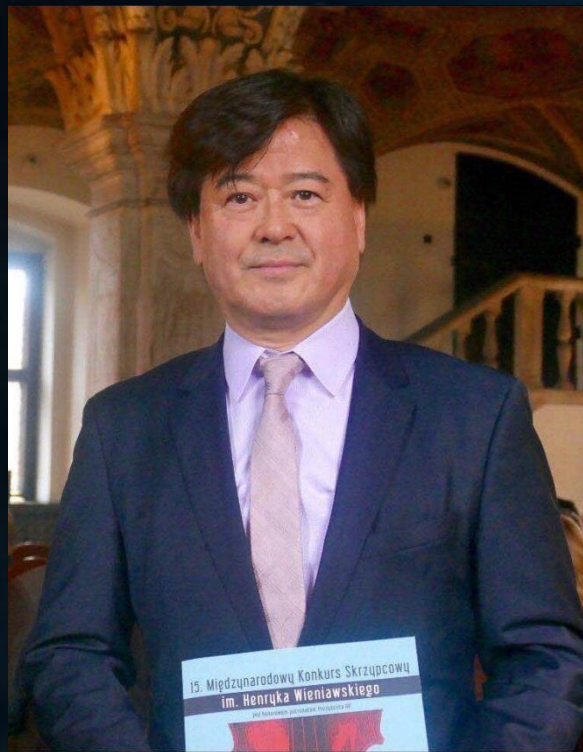


- アジア初民間機関、日本の権威ある世界的に有名な研究大学・慶応大学は、日本最古の私立総合高等教育機関。
- 慶應義塾大学・大槻知明教授と豊田健特任助教が世界初のブロックチェーン技術により開発した商品セキュリティ検査システムは幅広い注目を浴びている。
- 豊田健特任助教が、彼の発明・研究をテーマに、将来のブロックチェーンの実際のアプリケーションを解説する

02



講師紹介



- 西岡進 ルーデンホールディングス株式会社（東証ジャスダック上場）取締役会長
- 内装業、不動産管理業。
- 2018年より仮想通貨による不動産販売、ブロックチェーンを利用した不動産決済システムの事業を開始。
- 不動産とブロックチェーンの融合を推進し事業展開している。

西岡進

02



講師紹介



- 日本初の仮想通貨取引所 Quoinex 取締役 CFO
- 技術第一、安全取引第一、顧客の個人情報保護第一を理念に、コールドウォレット技術を利用し、非常に安全な取引コールドウォレットコールドウォレットを構築。
- 仮想通貨開発チームを率いて独自のトークンも開発。
- 2008～2016年、ソフトバンクグループの金融投資部門に勤務。投資・合併・買収を担当。
- 金融と仮想通貨の将来発展と動向について独自の見解を解説

紺野勝弥

02



講師紹介



- 世界トップリサーチセンター・NTT研究所主任（唯一の中国籍主任）。現在、NTTが研究するブロックチェーンの企画、研究、アプリケーションを担当。
- 2011年から東京工科大学の著名な研究者として、全国ビッグデータ研究プロジェクトに参画、その後NTTの研究プロジェクトに参画
- 2012年NTT総合研究所に入社。ビッグデータリアルタイム分析・処理プラットフォーム研究・開発に従事
- 2012-2015年：創始者の1人として、アジア初のリアルタイムビッグデータ分析・処理プラットフォーム・JUBATUSを完成。
- 2015/11-2016/11：アメリカに赴任。世界第2位のグローバルデータセンターサービスプロバイダ（NTT買収後）ディメンションデータアメリカの技術指導を実施。
- 現在の研究開発プロジェクトは、ブロックチェーン、AI、ビッグデータを結合した基盤技術・アプリケーションの研究開発。金融、保険、物流、決済など、世界有数の成果を達成している。

罗敏

03



サミット特別ゲスト



- ビックデータ・人工知能の専門家。
- 早稲田大学工学博士、早稲田大学客員研究員、AFC株式会社代表取締役
- ビックデータ処理や機械学習などの人工知能アルゴリズムを専門とする。
- 科学的データ分析、ディープ学習を中心とした人工知能量的投資モデルの構築に特化
- 日本の大手上市企業に以前勤務。人工知能関連の技術研究開発と業績転換に10年近い経歴をもつ
- システムアナリスト資格を有し、40以上の学術論文を発表、日本の発明特許を5つ保有

福沢栄治



03

第一回アジア太平洋ブロックチェーンサミット

サミット紹介

ブロックチェーンとAIプロジェクトの応用とその広範な研究開発により、これらのハイテク技術はますます注目を集め、大きな期待が寄せられている。現在、ブロックチェーン技術は急速に発展しており、世界中の様々な大企業がブロックチェーン技術のビジネスへの応用を積極的に模索している。政府機関も潜在的な利点を模索しています。大胆な起業家は、この技術をスマートフォンなどに応用する方法を検討している。

日本は、世界有数の技術先進国の一つ。ブロックチェーン・プロジェクトの開発を積極的に推進し、この技術のもとで現れた最新のビジネスモデルを歓迎するためのオープンな姿勢を採用している。このサミットでは、最新の動向と業界の見通しを得るために、ブロックチェーンテクノロジーの話題を取り巻く各業界の専門家を招待。ラウンドテーブルディスカッション、ディナーパーティーなどの無料交流セッションは、起業家と技術開発者の間のコミュニケーションの促進する。またブロックチェーン分野で積極的にチャンスを探している人々のためのオープンプラットフォームを提供するように設計されている。このサミットは、エリート学者が世界中のさまざまな業界でさらに繁栄するための技術を交流させ、ブロックチェーン化するのに役立つエキサイティングなトピックスを提供すると考えている



B



B



03 第一回アジア太平洋ブロックチェーンサミット

日程Date

2018年3月24日(土)

10:00~21:00

10:00~21:00, Sat, 24th March, 2018

2018年3月25日(日)

10:00~17:00

10:00~ 17:00, Sun, 25th March, 2018




会場

ホテルニューオータニ

東京で最も古い5つ星ホテルの1つ。日本の高層ビルの象徴としても賞賛されている。日本政府とオリンピック委員会の信頼を得て1962年に伏見宮廷跡地に建設され、400年前の日本庭園に囲まれている。繁栄と永遠の象徴





03

第一回アジア太平洋ブロックチェーンサミット

主賓紹介

平野洋一郎：日本ブロックチェーン協会会長

野口悠紀雄：《ブロックチェーン革命》作者。日本経済学者。一ツ橋大学教授。東京大学教授。早稲田大学金融研究センター顧問。スタンフォード大学客員教授。

金群：早稲田大学教授。国際電気電子エンジニア学会・日本情報処理学会高級会員。

李韻：国際電気電子エンジニア学会ビッグデータ技術委員会主席。通信学会ビッグデータ技術委員会主席。

罗党论：新三版智本連合創始人。広東省相互ネットワーク、金融研究会会長。

Katsuya Konno: QUOINEX交易所CFO.

张店：日本BTCBOX取引所創始人CEO。

蒋海：布比网络創始人兼CEO，中科院博士。

大永：Tuechain（初链）創始人



B



B

- 3月22日初日
- 国際線で東京に到着。
- 到着後専用車で、国際的な5つ星ホテルにチェックイン。
- 研修ツアー開始



- 3月23日 2日目午前 専門家講座
- 第1部：豊田健：世界初偽造防止システム、ブロックチェーンの今後の応用
- 第2部：赤坂恵司：日本の仮想通貨交換業者登録手続き、仮想通貨業界参入手法
- 第3部：西岡進。仮想通貨と不動産業界の統合方式。実用的なアプリケーション、特性、取引プロセス、運用モデル、今後の開発動向



- 3月23日 2日目午後 専門家講座
- 紺野勝弥：日本の仮想通貨市場の分析、日本の仮想通貨取引所の最近の動向、将来の方向性、リスクコントロール手法導入
- 羅敏：NTTリサーチセンターの最近の研究プロジェクト。ブロックチェーン、AI、ビッグデータと金融、保険、物流などとの具体的なアプリケーション、今後の潜在的価値の紹介
- 夕食：和風焼肉。日本高級和牛・松阪牛

- 3月24日3日目
- アジア太平洋ブロックチェーンサミット
- 午前 主賓挨拶。専門家講演
- 午後 ラウンドテーブル会議。テクノロジーアプリケーションの展望
- 夜 交流宴席



- 3月25日4日目
- アジア太平洋ブロックチェーンサミット
- 各チーム (15 チーム) のロードショーを公聴。対話型ディスカッション実施
- 投資家とアプリケーションプロジェクトとのラウンドテーブルディスカッション。
- 夜 懐石料理、内部交流会



- 3月26日5日目
- 専用車で空港へ。
- 国際線飛行機で中国に帰国
- 楽しい日本の研修ツアーの終了

